

# 問題訂正紙

## 地理歴史

### 注意事項

- 1 試験開始まで、この問題訂正紙の中を見てはいけません。「解答はじめ。」の指示の後に、訂正の内容を確認しなさい。
- 2 試験終了後、問題訂正紙は持ち帰りなさい。

# 問題訂正

## 地理歴史「世界史A」

訂正箇所	4 ページ 第1問 A 資料 上から4 ～5行目
誤	…フランスが存在する限り、 <u>その国が</u> 、 人々からの…
正	…フランスが存在する限り、人々からの …

# 世界史 A

(解答番号  ~ )

**第1問** 文化の異なる地での滞在は、人々の思考や行動に影響をもたらすことが少なくない。外国に滞在し、帰国後に社会の改革を志した人物について述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

A 次の資料は、エジプト出身のウラマーであるタフターウィーという人物が、1826年から1831年までパリに滞在した体験を基に著した作品の一部である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

## 資料

このたび、王国の統治を受託するにあたり、新たに即位するルイ＝フィリップは、下院により定められた条件と形式の宣誓を受け入れなくてはならず、また、「」ではなく、「」の称号を用いることになる。この二つの称号の違いであるが、前者は、フランスが存在する限り、その国が、人々からのいかなる抵抗や反対をも受けることのない君主であり、王としての統治権を有し続けることを意味する。それ故、退位した前国王シャルル10世は前者の称号を用いていた。これに対して後者の称号は、彼を王にしたのは人々であるという大きな精神的な意味を、個々の人々に与えるものである。

我々の国では、これら二つの表現は同義である。なぜなら、人々に選ばれた国王であることは、恩恵や恩寵<sup>おんちよう</sup>として全能の神——彼に称賛あれ——によって与えられることと両立するからである。例えば、我々にとっては「ペルシア人の王」と「ペルシアの王」の間に違いはない。

タフターウィーは、この資料で、滞在中にフランスで起こった出来事をムスリムの視点から考察している。

## 世界史 A

彼はその後エジプトで文化・教育分野の要職を歴任し、また、多くの著作を通じてエジプト人意識の創出に努めるなど、主に文化・思想面から③エジプトの自立と近代化に尽力した。④イスラーム世界の多くの地域が、この近代化に関する問題に向き合うことになり、様々な思想や運動、そして政治的な動きが見られた。

- 問 1 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語句と、資料で扱われている出来事やその影響について述べた文あ・いと組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **1**

資料で扱われている出来事やその影響について述べた文

あ ベルギーが独立した。

い 普通選挙に基づく立憲君主政が成立した。

	ア	イ	出来事やその影響
①	フランス人の王	フランスの王	あ
②	フランス人の王	フランスの王	い
③	フランスの王	フランス人の王	あ
④	フランスの王	フランス人の王	い

- 問 2 下線部③について述べた次の文う～おが年代の古いものから順に正しく配列されているものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **2**

う ワフド党が独立運動を展開した。

え ムハンマド＝アリーが富国強兵を進めた。

お 「エジプト人のためのエジプト」をスローガンにウラービーが蜂起した。

① う → え → お

② う → お → え

③ え → う → お

④ え → お → う

⑤ お → う → え

⑥ お → え → う

## 世界史A

問 3 下線部⑥について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

3
---

- ① アフガーニーが、ヨーロッパ列強に抵抗するためムスリムの団結を訴えた。
- ② ムスタファ＝ケマルが文字改革を行い、アラビア文字を導入した。
- ③ アラビア半島を中心に、近代西欧をモデルとする改革運動であるワッハーブ運動が見られた。
- ④ イランの立憲革命により成立した政治体制は、アメリカ合衆国の干渉により崩壊した。

B 高校生の田代さんと高梨さんが、世界史の授業で行う発表の準備をしながら会話をしている。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

田代：高梨さんはどのようなテーマで発表するのかな。

高梨：私は魯迅を取り上げる予定だよ。魯迅が日本に滞在した時期について、昨日、スライド1を作ってみたよ。

### スライド1

1902年 来日。東京の弘文学院に入学。  
1904年 仙台医学専門学校(現在の東北大学医学部)に入学。  
1906年 仙台医学専門学校を中退。  
1909年 中国へ帰国。

田代：魯迅が日本にいた時期について、より分かりやすくするために、スライド1の一番上に、「ウ」の終結後、中国人の日本留学が始まる」という文を入れた方が良いんじゃないかな。

高梨：なるほど。魯迅が来日した年の7年前に終わった中国と日本との戦争だよ。あの戦争後、中国では教育の近代化を進めるための手段として日本留学への関心が高まったと聞いたことがある。スライド1に追記するね。

田代：それから、スライド1には魯迅の作品名も幾つか入れた方が良いと思う。例えば『阿Q正伝』とか『藤野先生』とか。

高梨：『藤野先生』は聞いたことがないなあ。

田代：魯迅は仙台医学専門学校に在学していた時、そこで教鞭きょうべんを執っていた藤野巖九郎の授業を受けたことがあるんだ。五・三〇事件が起こった年の翌年に発表した『藤野先生』で、魯迅は仙台での藤野巖九郎との交流について描いているよ。

高梨：へえ。◎中国の対日感情が複雑そうな時期に、魯迅が日本人を主題にした作品を発表していたとは知らなかったよ。ところで田代さんは何について発表するのかな。

田代：私は、魯迅と同じく日本への留学経験がある汪兆銘を取り上げるよ。私もこれまで調べたことの一部をスライド2に記入してみたよ。

## 世界史A

### スライド2

1904年 来日。法政大学に入学。  
1938年12月 国民政府があつた重慶を脱出。  
1940年3月 「国民政府は中央政治会議の決議に基づき首都を  <sup>かえ</sup>に還した。いわゆる平和の実現とは、日本と共同で努力し、善隣友好、共同防共、経済提携の原則に基づき、過去の紛争を一掃し、将来の親善関係を確立することである。」

高 梨：3行目から始まる文章は何かな。

田 代：これは汪兆銘が新たな政府の樹立を宣言した時に読み上げた文章だよ。  
図書館で見た史料集に載っていたんだ。

高 梨：首都を「置いた」ではなく、「元に戻した」という意味の「還した」と述べたのはなぜだろうと思うクラスメートがいるかもしれないね。

田 代：史料集の解説によれば、自らが樹立した政府の正統性を示すために、首都を重慶から戻すという形にしたらしいんだ。クラスメートが「還した」の意味を理解できるよう、1920年代後半に、蔣介石が  に国民政府を樹立したことなどをスライド2に追記していくつもりだよ。

問4 文章中の空欄  の戦争について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 琉球の住民が台湾で殺害されたことを理由に日本が出兵したことから、この戦争が始まった。
- ② 日本はドイツの租借地がある青島を占領した。
- ③ この戦争の講和条約によって、澎湖諸島が中国から日本に割譲された。
- ④ アメリカ合衆国の大統領の調停によって講和条約が結ばれた。

問 5 下線部㉔に関連して、『藤野先生』が発表されたことと、日本と中国の関係に関する出来事について述べた文あ・いについて、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 5

あ 「扶清滅洋」を唱える組織の行動をきっかけに戦争を始めた中国に対し、日本を含む連合軍が出兵した。

い 清朝の最後の皇帝であった人物が、満洲国の執政の地位に就いた。

- ① あ → い → 『藤野先生』の発表
- ② あ → 『藤野先生』の発表 → い
- ③ い → あ → 『藤野先生』の発表
- ④ い → 『藤野先生』の発表 → あ
- ⑤ 『藤野先生』の発表 → あ → い
- ⑥ 『藤野先生』の発表 → い → あ

問 6 文章中の空欄 工 の都市の歴史について述べた文うとえの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 6

う 太平天国が都を置いた。

え 李自成によって占領された。

- ① う — 正      え — 正
- ② う — 正      え — 誤
- ③ う — 誤      え — 正
- ④ う — 誤      え — 誤



## 世界史A

**第2問** 過去の時代背景や社会状況を知る上で、当時の風刺画や教科書などは、重要な手掛かりとなる。そのような資料について述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

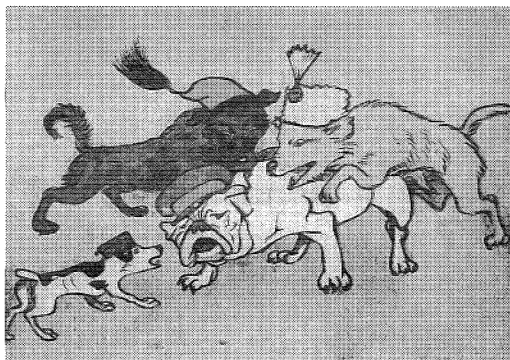
A あるクラスで、20世紀初頭のヨーロッパ史についての授業が行われている。  
(図には、省略したり、加工したりしたところがある。)

先生：今回の授業では風刺画を使いながら、第1次バルカン戦争と第2次バルカン戦争とを比較してみましょう。図1は第1次バルカン戦争の、図2は第2次バルカン戦争の風刺画です。予習したことを踏まえて、風刺画を読み取ってください。

図1



図2



川島：図1の4人の軍人は第1次バルカン戦争の戦勝国で、彼らが協力して退治している怪物は、この戦争の敗戦国である **ア** だと思います。

中野：図2では3匹の犬が中央の犬を襲っていますね。4匹の犬はバルカン同盟の国々で、中央の犬は第2次バルカン戦争の敗戦国だと思います。

先生：二人とも予習をよくしていますね。そのとおりです。

川 島：風刺画を見ると、二つの戦争の違いが分かりやすいですね。ただ、バルカン同盟の国々は、なぜ図 2 のような状態になったのでしょうか。

先 生：4 か国のうちでは、同盟締結以前から、領土をめぐる対立があり、その対立が同盟締結以後も続いていたからです。また、列強が、その利害関係から、この領土問題に干渉したことも原因の一つとして挙げられます。

中 野：領土問題が背景にあり、第 2 次バルカン戦争が勃発したのですね。これらの問題は、これで解決したのですか。

先 生：解決しませんでした。講和会議の結果に不満を持つ国、列強による干渉に反発する国、さらなる領土拡大を狙う国など、むしろ問題は複雑になっていきます。そして、これらの要因が、列強の利害と絡みながら、第一次世界大戦の勃発の原因となっていくのです。それでは、次回の授業の予習として、第一次世界大戦について調べてきてください。

問 1 文章中の空欄  の国の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① カルロヴィッツ条約で、領土を失った。
- ② レザー＝ハーンがクーデタを起こして、政治の実権を握った。
- ③ コーカンド、ブハラ、ヒヴァの 3 ハン国を支配下に置いた。
- ④ イギリス人へのタバコ利権の売却(譲渡)に対して、ボイコット運動が起こった。

## 世界史A

問 2 前の文章を参考にしつつ、図1・2で描かれている事柄として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 図1で4人の軍人として描かれている国々は、図2で4匹の犬として描かれている国々と同一である。
- ② 図1で4人の軍人と1匹の怪物として描かれている国々は、図2ではいずれも描かれていない。
- ③ 図1で怪物として描かれている国は、図2で中央の犬として描かれている国と同一である。
- ④ 図1で怪物として描かれている国は、図2では中央の犬を襲っている3匹のうちの1匹として描かれている。

問 3 予習のために生徒たちがまとめたメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 9

### 川島さんのメモ

列強の介入はバルカン諸国の領土問題を複雑にした。図2で中央の犬として描かれた国が、第2次バルカン戦争の戦勝国のうちの1か国に宣戦布告したことで、第一次世界大戦が勃発した。

### 中野さんのメモ

バルカン同盟の4か国が抱えていた領土問題は二つのバルカン戦争によっても解決されず、図2で中央の犬として描かれた国は、第一次世界大戦では同盟国側から参戦した。

- ① 川島さんのみ正しい。
- ② 中野さんのみ正しい。
- ③ 二人とも正しい。
- ④ 二人とも誤っている。

B あるクラスで、世界史の授業が行われている。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

先生：次の資料は、イの時代に、フランスの小学校で使用されていた教科書『二人の子どものフランス一周』の一部です。ここでは、ウという戦争の結果、フランスがアルザス・ロレーヌ地方をドイツに割譲したことで、故郷を離れた若い兄弟が登場します。彼らが、フランスを一周しながら、各地の地理、歴史、産業、先人の偉業に触れていくというものです。

### 資料

南フランスの宿の女将は感じの良い人で、兄弟を歓迎してくれた。兄のアンドレが話しかけてみたが、彼女は少ししかフランス語を理解できなかった。その理由は、ふだん、彼女は村の年配の人々が話すような、南フランスの方言を話していたからだった。弟のジュリアンはアンドレに対して、「なぜこの地方の人たちはみんなフランス語を話さないの」と尋ねた。するとアンドレは、「それは、全ての人たちが学校に行けたわけではないからだよ」と答えた。

岡村：なぜ、このような教育の状況なのでしょう。フランス革命が起こった際に、様々な制度改革が行われたのではないのでしょうか。

先生：確かにそうなのですが、それらの制度改革の理念が実現するには時間が必要でした。その理由を考えてみましょう。

渡瀬：それは、19世紀フランスの社会状況も関係していますか。

先生：そうですね。多くの政体を経験したことにより、制度改革に賛成する人々と反対する人々がいました。では、この社会状況が変化したのはいつ頃からであったのか考えてみましょう。

小田：やはり、第二帝政が終わって、イが成立したのが大きな要因となっているのではないのでしょうか。

先生：そのとおりです。学校教育もイの時代に制度が整いました。では、この時代に実現し始めた制度改革について、具体的な例をメモにまとめてみましょう。

## 世界史 A

問 4 文章中の空欄 **イ** の時代に起こった出来事について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

- ① オスマンによってパリの都市改造が行われた。
- ② 国民公会が封建的特権の廃止を決議した。
- ③ ベトナム民主共和国との間でインドシナ戦争が起こった。
- ④ ドレフュスのスパイ容疑をめぐる事件が起こった。

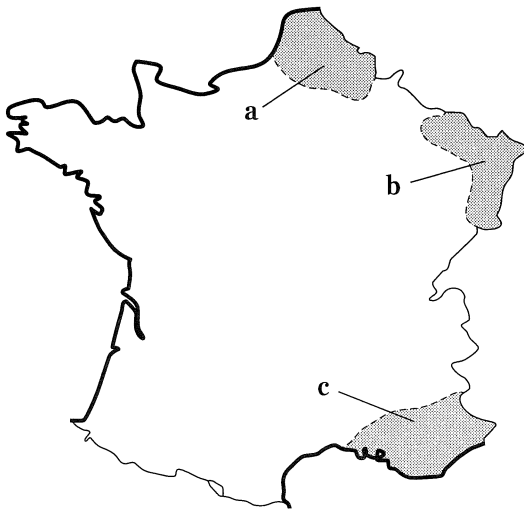
問 5 文章中の空欄 **ウ** の末期にドイツ皇帝の即位式が行われた宮殿の名 **あ** ・ **い** と、この戦争の結果、フランスがドイツに割譲した地域 **a** ～ **c** との組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **11**

ドイツ皇帝の即位式が行われた宮殿

あ ヴェルサイユ宮殿

い サンサーシ宮殿

フランスがドイツに割譲した地域



- ① あ — a
- ② あ — b
- ③ あ — c
- ④ い — a
- ⑤ い — b
- ⑥ い — c

- 問 6 前の文章を参考にしつつ、文章中の空欄  の時代のフランスに関して生徒たちがまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適切なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

岡村さんのメモ

国民統合を進めるために、徴兵制を創始した。

渡瀬さんのメモ

絶対王政を強化するために、国民一人一人が教育を受けられる環境を整えた。

小田さんのメモ

国民統合を進めるために、国民一人一人が教育を受けられる環境を整えた。

- ① 岡村さんのみ正しい。
- ② 渡瀬さんのみ正しい。
- ③ 小田さんのみ正しい。
- ④ 岡村さんと渡瀬さんの二人のみ正しい。
- ⑤ 岡村さんと小田さんの二人のみ正しい。
- ⑥ 渡瀬さんと小田さんの二人のみ正しい。

## 世界史A

**第3問** 人やモノの移動とそれに伴う産業の発展は、現代の私たちの社会にもつながる様々な変化をもたらしてきた。それについて述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

A 松井さんが、スマートフォンで撮った写真を見せながら、成田さんと先生と話をしている。

松井：この写真は、以前旅行で訪れたモスクの中に吊るされていたガラスのランプです。とてもきれいですよね。

成田：ガラスといえば、ヴェネツィア＝ガラスなど、イタリアのイメージがあります。イスラーム文化が広がった地域でもガラス作りは盛んだったのですか。

先生：ガラス器製造の歴史は古代オリエントに遡<sup>さかのぼ</sup>ります。その後、①フェニキア人によって、地中海沿岸地域に多くのガラス製品がもたらされました。いわゆるローマ＝ガラスの製造は、西アジアの技術を導入して1世紀頃からローマ帝国で盛んになりました。

松井：イスラーム時代以降の西アジアなどで作られたイスラーム＝ガラスは、それらの伝統を受け継いで発展させたものなのですね。

先生：そうですね。イスラーム＝ガラスはムスリム商人によって広範囲に流通し、例えばシュリーヴィジャヤ王国の遺跡やキルワの遺跡でも発見されています。そして、13世紀頃から、シリアやエジプトを中心にエナメル彩装飾のガラス装飾技術が発展します。この頃から、モスクのランプに、このエナメル彩装飾のガラス器も広く使われるようになりました。

成田：ヴェネツィアを含むイタリア諸都市は  と学びましたが、ヴェネツィアのガラス産業の発展と何か関係があるのでしょうか。

先生：はい、それによってヴェネツィアは、ガラスやその原料を輸入し、エナメル彩装飾を模倣しただけでなく、製作技術も導入しました。その結果、ヴェネツィアは15世紀にはガラス製作の先進地域となりました。

松井：17世紀前半にイタリアで地動説を唱えた  が用いた望遠鏡のレンズには、透明度の高いガラスが求められたと思います。そうしたレンズの製作が可能となった背景の一つにもなっているんですね。

先生：そうですね。その後、ヨーロッパでは、18世紀以降に工業化によるガラスの大量生産が可能となりました。

問 1 文章中の空欄 **ア** に入れる文あ・いと、空欄 **イ** に入れる人物の名 X～Z との組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **13**

**ア** に入れる文

- あ 商業革命によってヨーロッパ経済の中心となった
- い 東方貿易によって繁栄した

**イ** に入れる人物の名

X レオナルド＝ダ＝ヴィンチ      Y ガリレイ      Z ニュートン

- ① あ－X                      ② あ－Y                      ③ あ－Z
- ④ い－X                      ⑤ い－Y                      ⑥ い－Z

問 2 下線部④について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **14**

- ① 植民市であるカルタゴがローマと戦った。
- ② 六十進法を考案した。
- ③ ヴァルナと呼ばれる身分制度を形成した。
- ④ トウモロコシを栽培する農耕文化を発展させた。

問 3 前の文章を参考にしつつ、ガラスの歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **15**

- ① ローマ帝国の技術が導入されたことによって、西アジアにおいてガラス器製造が始まった。
- ② 預言者ムハンマドの時代に、モスクのランプにエナメル彩装飾のガラス器が広く用いられていた。
- ③ ムスリム商人が、東南アジアやアフリカ東部海岸地域にイスラーム＝ガラスをもたらした。
- ④ ヴェネツィアで開催された万国博覧会の水晶宮の建築に、大量のガラスが用いられた。



## 世界史A

B あるクラスで、アメリカ合衆国の人口動態についての授業が行われている。

先生：グラフは、アメリカ合衆国に1900年から1969年までに入国した移民の数を10年ごとに合計して示しています。表は、1900年から1970年までのアフリカ系アメリカ人全体に占める南部在住者の割合を示したものです。なお、ここではアフリカ系アメリカ人とは、アメリカ合衆国の黒人を意味します。グラフと表から、どのようなことが読み取れますか。

グラフ

(単位：1000人)



(2020 Yearbook of Immigration Statistics より作成)

表

(単位：%)

1900年	1910年	1920年	1930年	1940年	1950年	1960年	1970年
89.69	89.03	85.18	78.73	76.99	67.98	59.94	53.01

(Historical Census Statistics on Population Totals より作成)

石井：表では、黒人の9割近くが1910年までは南部に集中しています。これは、①奴隷制が存在していた時代から基本的に変っていないと思います。しかし、1920年には南部に住む黒人の割合が低下し始めています。

中川：グラフでは、1910年代から1920年代にヨーロッパからの移民が大きく減少するとともに、移民総数に占めるその割合も減っていますね。

先生：二人とも、グラフと表の示す傾向を正しく読み取れていますね。それでは、これらの変化の要因はどのように説明できるでしょうか。

石井：変化の要因の一つは、1910年代にヨーロッパで **ウ** が起こったことだと思います。その結果、特にヨーロッパからの移民が減少した一方、黒人の雇用機会が南部以外の地域でも増加したのではないのでしょうか。

中川：もう一つの要因として、1920年代に制定された法律が挙げられます。この法律は、 **エ** 。それに伴い、ヨーロッパからの移民が従来占めていた職種に、黒人が参入する機会が増大したと考えられます。

先生：そのとおりですね。アメリカ合衆国への移民の数は、同国の政治や経済の動きに加えて、移民を送り出す国や地域の状況の変化にも応じて増減を繰り返してきました。また、1910年代から1920年代に見られた黒人の国内移動の増加を第1次大移動と言い、②1940年頃から始まり、1960年代末まで続いた増加を第2次大移動と言います。

問4 下線部②に関連して、アメリカ合衆国の奴隷制について述べた次の文あといの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

16

あ 奴隷身分から解放された黒人の多くは自作農となった。

い 綿花の生産のために、黒人奴隷の労働力が利用された。

- |       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| ① あ—正 | い—正 | ② あ—正 | い—誤 |
| ③ あ—誤 | い—正 | ④ あ—誤 | い—誤 |

## 世界史 A

問 5 アメリカ合衆国の人口動態の変化について、文章中の空欄 **ウ** に入れる語う・えと、空欄 **エ** に入れる文 X・Y との組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **17**

**ウ** に入れる語

- う 第一次世界大戦
- え 第二次世界大戦

**エ** に入れる文

- X 世界恐慌の下で制定され、移民の数を増加させました
- Y 経済的繁栄の下で制定され、移民の数を減少させました

- ① う－X
- ② う－Y
- ③ え－X
- ④ え－Y

問 6 下線部◎の時期におけるアメリカ合衆国の政治・経済の動きについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **18**

- ① レーガン大統領が、ソ連に対抗するためギリシアとトルコへの援助を表明した。
- ② 北米自由貿易協定 (NAFTA) に加盟した。
- ③ 東アジアへの経済援助計画として、マーシャル＝プランが発表された。
- ④ 人種差別の撤廃を目指す公民権運動が展開された。

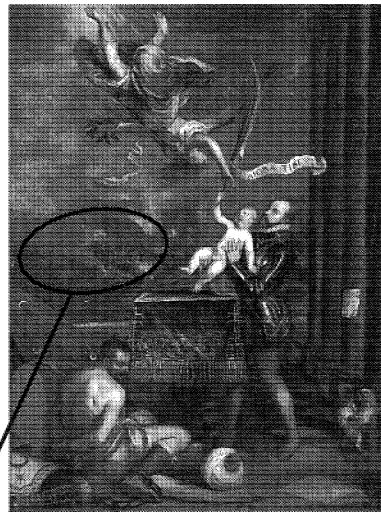
**第4問** 芸術や宗教、文字といった文化は、政治史を考える上でも重要な手掛かりとなる。そのような観点から、政治と文化との関係について述べた次の文章 A・B を読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

A 「プラド美術館展」を訪れた生徒と先生が会話をしている。

絵画 1



絵画 2



煙をあげている船

先生：絵画 1 は、カール 5 世がミュールベルクの戦いで ①プロテスタント に勝利したことを記念して制作された騎馬像です。カトリックの盟主を自認するハプスブルク家の君主にとっては、プロテスタントは異端にほかならず、絵画 1 は異端に対する勝利を記念するものでもありました。絵画 2 は、絵画 1 の約 20 年後に制作されたフェリペ 2 世の <sup>ぐういが</sup> 寓意画です。

生徒：絵画 2 の背景には何が描かれているのでしょうか。船から煙があがっているようですが。

先生：ある海戦の様子ですが、何の海戦か分かりますか。左下に描かれた、縄で縛られている捕虜がヒントになります。

## 世界史 A

生徒：捕虜の周りに置かれているターバンから判断すると、キリスト教徒ではなく、イスラーム教徒でしょうか。

先生：ターバンを巻いているからといってイスラーム教徒とは限らないのですが、この絵画ではターバンはイスラーム教徒を暗示しています。

生徒：そうだとすれば、背景は **ア** を描いたものですね。

先生：そのとおりです。フェリペ 2 世は、**絵画 1** を王室宝物館に展示しようとしていたのですが、ちょうどその頃に海戦の勝利の知らせが届きました。そこでフェリペ 2 世は、父親の偉業を顕彰するとともに、自分の偉業が父親のそれに匹敵することを示すために、**絵画 2** を制作させ、**絵画 1** と **絵画 2** を同じ部屋に置いたのでしょう。

生徒：なるほど。そう言えば、フェリペ 2 世の治世には、ネーデルラントにおいて **イ** がありましたね。恐らく彼の念頭にはこの出来事もあったのではないのでしょうか。さらに、二つの絵画に共通するテーマに注目すると、フェリペ 2 世の意図は、**ウ** を示すことにもあったのではないのでしょうか。

先生：鋭い分析ですね。

問 1 下線部②に関連して、16 世紀のヨーロッパの宗教に関する事柄について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- ① イグナティウス = ロヨラが、予定説を唱えた。
- ② アウクスブルクの和議により、ルター派が容認された。
- ③ エラスムスが、95 か条の論題を提示した。
- ④ チャールズ 1 世が、イギリス国王を首長とする国教会を成立させた。

問 2 文章中の空欄 **ア** に入れる戦いに敗れた国の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **20**

- ① 北方戦争で、スウェーデンを破った。
- ② 首都イスファハーンは、「世界の半分」と言われた。
- ③ マムルーク朝を滅ぼした。
- ④ ジズヤを廃止して、ヒन्दウー教徒との融和をはかった。

問 3 文章中の空欄 **イ** に入れる語句あ・いと、空欄 **ウ** に入れる語句 X・Y との組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

**21**

**イ** に入れる語句

- あ 独立戦争
- い ナントの王令(ナントの勅令)の発布

**ウ** に入れる語句

- X 異端者や異教徒に対して決然と戦う意志
- Y 異端者や異教徒に対して寛容な態度

- ① あ—X
- ② あ—Y
- ③ い—X
- ④ い—Y

## 世界史A

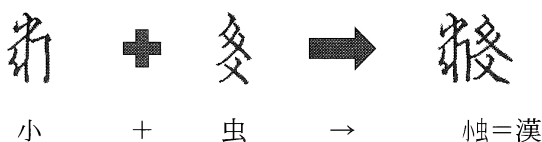
B あるクラスで、世界の文字についての授業が行われている。

先生：文字の発明は、文明・文化に大きな影響を及ぼしました。文字が様々な機能を持つことに注意してみましょう。

松本：中国の北宋の時代に、周辺の勢力が作った文字を調べました。遼の契丹文字や金の女真文字など、共通する特徴を持つ独自の文字が作られましたが、なかでも、西夏文字は特に複雑で、難解だと思いました。

先生：では、今日は、中国の近隣諸国の文字について考えることにしましょう。図1は、「漢」を指す西夏文字の構成を示しています。漢字風と言えば、「小」と「虫」のそれぞれの部首を組み合わせて、「蝕」となります。漢字の仕組みを参照して独自の文字を作っていると言えますね。

図1



松本：図1から、西夏の人々が、中国の人々に対抗心を持っていたことが分かりますね。

先生：そうですね。文字の持つ象徴性が分かりますね。

山本：その後のモンゴル帝国時代にはどのような文字があったのでしょうか。

先生：独自の文字として、ウイグル文字を基にしたモンゴル文字が用いられていましたが、①モンゴル帝国の広大な領域の支配を背景として、モンゴル語以外にも、様々な言語の文字が使用されました。

石川：清の太祖は、モンゴル文字を参考に独自の満洲文字を作りました。その使用例として、次の図2・3を比べて考えてみました。図2は、ロシアとの間で **工** を境界とするために、清が結んだ条約の文面です。

先生：琉球王国が、図3でなぜこの文字による印を用いていたのかが興味深いですね。

石川：琉球王国は **才** ので、満洲文字が刻まれた印を授けられたのではないのでしょうか。

先生：そのように考えられますね。

図 2 アイグン条約の条約文

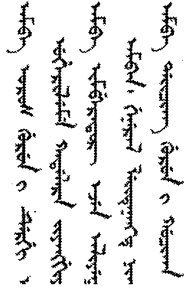
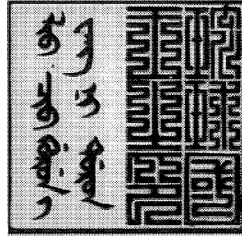


図 3 琉球国王の印(右側は漢文)



問 4 前の文章から読み取れる西夏文字の特徴と、その成立背景として考えられることとの組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

	特 徴	成 立 背 景
①	漢字と関係のない独自の文字	民族的な自覚(自立心)の高まり
②	漢字と関係のない独自の文字	中国に対する従属意識の高まり
③	漢字を意識した独自の文字	民族的な自覚(自立心)の高まり
④	漢字を意識した独自の文字	中国に対する従属意識の高まり

問 5 下線部⑥について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① 騎馬軍団の強力な武力により領域を拡大した。
- ② 駅伝制により、帝国内の陸上交通路を整備した。
- ③ アッパース朝を滅ぼし、イル＝ハン国を建国した。
- ④ 北宋を滅ぼし、中国全土を支配下に置いた。

問 6 文章中の空欄 **エ** と **オ** に入れる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① エー 黒竜江(アムール川)      オー 清に征服された
- ② エー 黒竜江(アムール川)      オー 清に朝貢していた
- ③ エー 鴨緑江                              オー 清に征服された
- ④ エー 鴨緑江                              オー 清に朝貢していた



## 世界史A

**第5問** 国際秩序は様々な国の思惑が絡み合いつつ維持されてきた。それについて述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 20)

A 次の資料は、大西洋憲章の第3条である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

### 資料

両国は、全ての人民が、彼らがその下で生活する政体を選択する権利を尊重する。両国は、主権及び自治を強奪された者にそれらが回復されることを希望する。

資料を発表した両国の指導者の間に意見の違いがあったことは、当時から報道されていた。こうした報道によると、アメリカ合衆国大統領のフランクリン＝ローズヴェルトは、大西洋憲章が全世界に適用されることを望んだが、イギリス首相の **ア** は、憲章がドイツに占領されたヨーロッパ諸国の人民への適用を意図するものと理解していた。そこで、憲章の適用を希望したナイジェリアなどイギリスの植民地であったアフリカ各地の人々は、第二次世界大戦中に、このイギリス首相に対する不信感を表明している。なお、こうした不信感の背景には、第一次世界大戦直後に民族自決の原則が適用されなかった経験も存在した。いずれにしても、㉔ 第二次世界大戦が終わってから1950年代までアフリカ各地の多くで独立は実現せず、ナイジェリアも1960年に独立した。

問 1 文章中の空欄 **ア** に入れる人物の名と、その人物について述べた文あ～うとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **25**

人物について述べた文

- あ ラテンアメリカに対する善隣外交を展開した。
- い ナチス＝ドイツの東欧政策に対して「鉄のカーテン」演説を行った。
- う ヤルタ会談に参加した。

- ① アーロイド＝ジョージ 人物について述べた文ーあ
- ② アーロイド＝ジョージ 人物について述べた文ーい
- ③ アーロイド＝ジョージ 人物について述べた文ーう
- ④ アーチャーチル 人物について述べた文ーあ
- ⑤ アーチャーチル 人物について述べた文ーい
- ⑥ アーチャーチル 人物について述べた文ーう

問 2 下線部㊸の時期に起こった出来事について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **26**

- ① コミンテルンが結成された。
- ② ロカルノ条約が結ばれた。
- ③ アメリカ合衆国、オーストラリア、ニュージーランドが、太平洋安全保障条約 (ANZUS) を締結した。
- ④ 中央条約機構が、バグダード条約機構に再編 (改称) された。

## 世界史A

問 3 前の文章を参考にしつつ、歴史上の民族自決について述べた次の文えとおの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 27

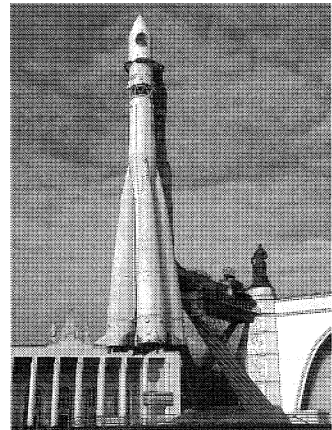
え 第一次世界大戦後に、民族自決の原則はアフリカに適用されなかった。このことが、第二次世界大戦中、イギリス領アフリカ各地の人々が ア に対して不信感を持つことにつながった。

お ナイジェリアは、第二次世界大戦後もイギリス領のままであったが、「アフリカの年」に独立した。

- ① え—正      お—正
- ② え—正      お—誤
- ③ え—誤      お—正
- ④ え—誤      お—誤

B 放課後に、高校生の前野さんと諸星さんが世界史担当の先生と会話をしている。

前 野：この前、宇宙開発に関する本を読んでいたら、興味深い写真を見付けました。解説文によると、写真の機体は、ソ連のロケットで、「R7」と通称されているものです。



諸 星：なんだ、普通のロケットですよ。

前 野：その本ではこの写真を、史上初の大陸間弾道ミサイルを紹介するページに載せているのです。

諸 星：それってつまり核ミサイルですよ。どういうことですか。

前 野：これは、もともと大陸間弾道ミサイルとして開発され、それが人工衛星打ち上げ用のロケットに転用されたのです。大陸間弾道ミサイルと宇宙開発用ロケットは、エンジンなどの装備がほぼ同じで、搭載物が違うだけなのです。

先 生：初期のロケット開発は、宇宙開発だけでなく、核ミサイル開発とも深く関連していました。ソ連が人類初の人工衛星打ち上げに成功すると、アメリカ国内はパニックになりました。核爆弾が撃ち込まれると恐れた人もいたそうです。

諸 星：宇宙開発への輝かしい第一歩が、人々の猜疑心さいぎしんをあおったのですか。何とも悲しいことです。

前 野：人工衛星打ち上げから3年半後、ソ連は有人宇宙飛行も世界で初めて成功させました。続いてアメリカ合衆国もそれを成功させると、両国の月への競争が本格化しました。

諸 星：それは、アポロ11号の月面着陸成功によって決着が付くのですよね。そして、当時は米ソ間の緊張関係が和らいでいた時期でもありましたよね。授業でそう学びました。

## 世界史A

先生：しかし、アポロ11号の月面着陸成功からおよそ10年後に、  
イ。その後も、1980年代半ば頃までは緊張関係が続いていたとも学んだはずです。

諸星：宇宙開発は人類共通の夢だと私は思いますから、今後はそこに地上の争いを持ち込んでほしくはないですね。少なくとも⑩核軍拡とは無関係であってほしいです。

問4 前の文章を参考にしつつ、1950年代から1960年代にかけてのアメリカ合衆国またはソ連について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。28

- ① アメリカ合衆国は、原子爆弾・水素爆弾の実験だけでなく、大陸間弾道ミサイルの発射実験もソ連より先に成功させた。
- ② アメリカ合衆国に次いで有人宇宙飛行を成功させたソ連は、キューバに基地を建設してミサイルを配備しようとした。
- ③ 宇宙開発の分野でアメリカ合衆国に先行していたソ連は、月面着陸をめぐる競争でもアメリカ合衆国に勝利した。
- ④ 人工衛星の打ち上げでアメリカ合衆国に衝撃を与えたソ連は、フルシチョフの下で西側諸国との平和共存外交を押し進めていた。

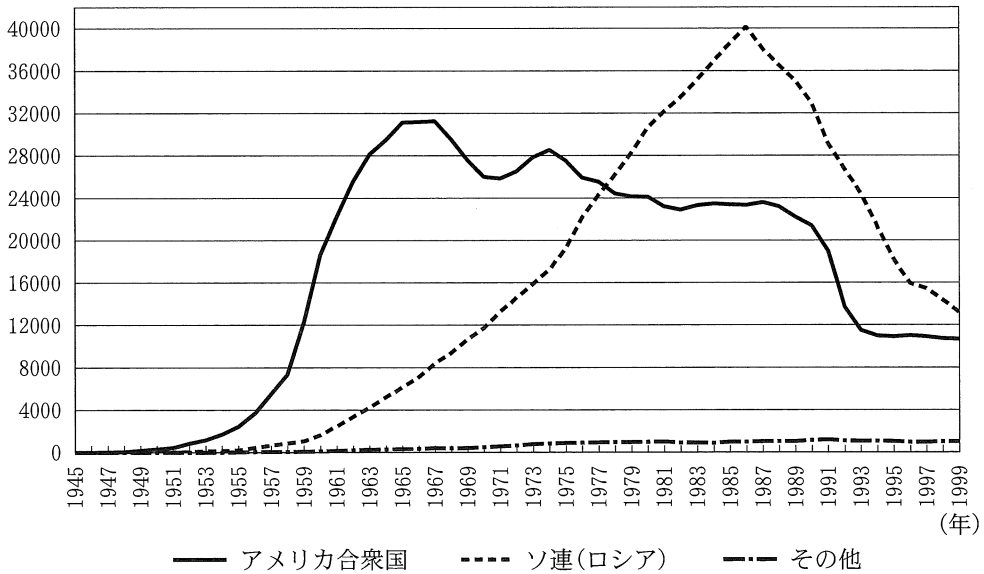
問5 文章中の空欄イに入れる文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。29

- ① アメリカ合衆国で、同時多発テロ事件(9.11事件)が起きました
- ② ソ連が、アフガニスタンに侵攻しました
- ③ アメリカ合衆国で、金融危機(リーマン=ショック)が起きました
- ④ ゴルバチョフが、ソ連共産党の書記長となりました

問 6 下線部①に関連して、次のグラフは核保有国が保有する核弾頭数の推移を示したものである。その推移について述べた後の文あといの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 30

グラフ

(単位：発)



(Hans M. Kristensen and Robert S. Norris, *Global nuclear weapons inventories, 1945-2013* より作成)

あ 核拡散防止条約(核不拡散条約, NPT)が調印されるより前に、世界の核弾頭保有数はピークを迎えた。

い 中距離核戦力(INF)全廃条約が調印されるまで、アメリカ合衆国の保有する核弾頭数は増え続けた。

- ① あ—正    い—正
- ② あ—正    い—誤
- ③ あ—誤    い—正
- ④ あ—誤    い—誤